

知っておきたい キーワード

KEY WORD

マイクロツーリズム

withコロナがもたらした新しいライフスタイルのなかで、観光面ではマイクロツーリズムが注目されています。マイクロツーリズムとは、自宅から1時間から2時間程度で移動できる小旅行のことを指します。コロナ禍において、都道府県をまたぐ移動の自粛が求められた結果、国内観光産業が生き残っていくための方法の1つとして、星野リゾート代表の星野佳路氏がマイクロツーリズムを提唱しました。

同氏が提唱するマイクロツーリズムの特徴として、①地域内観光、②地元の魅力の再発見、③地域の方々とのつながりが挙げられます(図表1)。①地域内観光については、安心して過ごせ、ウイルス拡散のリスクを減らしながら観光需要につながり、地域経済にも貢献しようとするものです。②地元の魅力の再発見及び③地域の方々とのつながりについては、地域の文化・食に接する楽しみのみならず、地域の人との交流を含めて新しい価値を創出して地域の活性化を果たしていこうとするものです。

これらは、観光資源の再発掘、地域との共存共栄関係の再構築をその柱としており、ここ数年のインバウンド需要による観光の急拡大等で、やや物見遊山の観光消費や画一的な観光インフラ整備が行われてきたと言われる点を改めて見直すきっかけづくりとなることも期待されています。

実際に、こうしたマイクロツーリズムを取り入れる観光も出てきており、神奈川県鎌倉市では、地元有志で「鎌倉マイクロツーリズムを作る会」が設立され、地元旅行会社において『かまくらあるき』という改めて身近な観光地にスポットを当て、バスを使わないツアーが実現しています(図表2)。

マイクロツーリズムは、地域内観光という特性から、日本全国各地で一定量の市場規模が存在しているとみられ、小さな市場規模であっても工夫次第でリピート利用の可能性は高くなると考えられます。わが国の少子高齢化時代における観光需要喚起の観点からも、地域の実情に合った利用しやすい観光サービスの仕組みを持つことで持続可能で安定した新しい観光形態になることが期待されます。

三十三総研 調査部 主席研究員 先浦 宏紀

図表1 星野リゾート・マイクロツーリズムの3要素

地域内観光

長距離移動を伴う旅行をすると感染拡大につながってしまうかもしれない…。そんな気持ちが遠くへの旅行にブレーキをかけますが、マイクロツーリズムなら大丈夫。安心して過ごせる地域内観光は、ウイルス拡散のリスクを減らしながら観光需要にもつながり、地域経済にも貢献します。

地元の魅力を再発見！

お祭りや伝統文化、雄大な自然や旬の食材を活かした料理など、その地に行ったからこそ楽しめる魅力がたくさんあります。withコロナの時代にこそ、地域の方との交流をもっと深めて新たな魅力を発見したい、教えていただきたいと意気込んでいます。そしてイベントや企画に落とし込んでご提供していきます。

地域の方々とのつながり

今まで地域文化の作り手の方々の協力を得ながら、宿泊の方に地域の魅力を楽しんでいただきました。ところが学校の休校やイベント中止など新型コロナウイルスが地域経済に与える影響は大きくなっています。そこで、地域の方々と協力してより価値の高い魅力へと進化させ地域への貢献と運営強化をしています。

(資料)星野リゾートHPを基に三十三総研作成

図表2 「かまくらあるき」のポイント

- ①歴史に詳しい**専門ガイド**がご案内!!
- ②聞き逃しが**ない!** **ガイドレシーバー**を使用します!!
- ③**1回20名様までの少人数開催!**
- ④**選りすぐり食事処**をご案内! (食事なし等あり)
- ⑤**現地集合・現地解散!** (残りの**半日は自由**に使える)

<日程一例>

鎌倉駅東口(8:00)…鎌倉市農協連即売所(買物)…荻江節稻古場(ミニ演奏&歴史文化紹介)…本覚寺(参拝)…妙本寺(日蓮宗の名刹を参拝)…ぼたもち寺(説明のみ)…八雲神社(疫病祈願の神社)…元鶴岡八幡宮(元々の八幡様)…御成通り(地元の商店街を紹介)…ビストロ・オランジュ(ランチ・食後解散12:30)

【歩程:約2.5km 約5,500歩】

(資料)旅人(たびゆーと)HPを基に三十三総研作成